



八高線第二大師踏切から臥龍山を望む  
(昭和51年1月) (杉田幸夫さん提供)

八高線第二大師踏切から東方面、臥龍山を写した写真です。現在では、蚕を飼う家が少なくなったため、桑畑は減少し、かわりに住宅が増えていますが、今でも昔の面影を残している場所です。

**募集中**  
昭和50年代ごろまでの昔の写真を募集しています。提供いただける方は、役場秘書広報課広報係 ☎(295)2112 内線332までご連絡ください。

現在の風景



## 徒然歳時記

### 入道雲

雲の峰 雷を封じて 聳えけり  
夏目漱石



雲の峰とは、夏の炎天下に高い山のようにそびえ立つ入道雲のこと。高さは大きいもので10キロメートルにもなります。強い日差しで地面近くの空気が熱せられ、上昇気流が生じることにより、むくむくと空高く成長します。気象用語でいうと、積雲や積乱雲を指し、夏の夕立や雷の元となります。

「入道」とは仏の道に入って修行をする人のことで、雲の上部が坊主頭に見えることから、入道雲と呼ばれています。雲を擬人化した表現ですが、さらにこの雲を人の名前でも呼ぶこともあります。たとえば「坂東太郎」といえば、利根川の別名ですが、この地域に生じる入道雲の名前でもあります。そのほか、関西の「但馬太郎」、京都・大阪地方の「丹波太郎」、九州の「比古太郎」など各地で名前がついています。

夏の代名詞ともいえる入道雲。夏休みもあと少しですが、暑い夏には楽しい遊びがたくさんあります。入道雲を眺めながら毛呂山町でキャンプや川遊び、山歩きなどはいかがでしょう。

**編** 今月は、リサイクル工房を見学させていただきました。  
**集** ごみとして出された服や家具、おもちゃなどが、びかびかに生まれ変わる様子は、驚くばかり。ボランティアの皆さんの技術に敬服すると同時に、すぐに物を捨てるのは本当にもったいないことだと実感しました。(M)

## わがやのアイドル



平井 瑛大くん  
(2歳9か月)

やんちゃ坊主で「大きくなったら仮面ライダーになる☆」と、毎日、元気いっぱい走り回っています!! お姉ちゃんと、いつも家族を笑わせてくれる瑛大💖 たくましく、やさしい子になってね!!



須郷多 歩海くん  
(2歳10か月)

お兄ちゃんの真似っこが大好きで、カッコいいウルトラマンになりたいけど、まだまだ抱っこが好きな甘えんぼうです。

■秘書広報課では「わがやのアイドル」を募集中です。  
☎・☎ 役場秘書広報課 ☎(295)2112 内線332

広報もろやま 8月20日号 No.828 〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地  
■発行 毛呂山町 ■1部当り 37.7円 TEL 049(295)2112 Fax 049(295)0771  
■編集 秘書広報課広報係 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp>

人口36,961人(-27人)  
【男18,454人(-1人) 女18,507人(-26人)】  
世帯14,983戸(-5戸)  
※平成21年8月1日現在(カッコ)内は前月比

口広報もろやまは、役場ホール、両公民館、図書館、保健センター、教育センター、総合公園体育館、歴史民俗資料館、福祉会館に置いてあります。